

官民若手技術者が発表

日ごろの課題や創意工夫

北陸地整と埋没

対応や創意工夫など7議題が披露され、3議題が港湾空港部長賞、4議題は日本埋没埋没協会北陸支部長賞(奨励賞)として表彰された。今回の発表者は、全員が20代で、まさに若手技術者による発表会となった。

発表会は、官民の若手技術者が自ら携わった工事や業務について発表、情報交換し、官民双方の技術者が相互理解を深めることを目的に2013年度から継続して開かれており11年目を迎える。22年度

北陸地方整備局港湾空港部は4日、日本埋没埋没協会北陸支部(川崎博之支部長)と共同で若手技術者発表会を開いた。港湾空港建設に従事する若手技術者から日ごろの施工を通じた課題への



発表を行った若手技術者7人

埋没協会の川崎支部長は「発表を通して互いの業務内容が理解できたのではないかと。今まさに能登半島地震の復旧工事が発注されている。災害復旧は、事業者、施工者の現場対応力、技術の深さが求められる。自分の技術を高める機会としてほしい」と語った。

発表者とテーマは次の通り。

- ◆港湾空港部長賞
 - ◇安田裕紀(北陸地整港湾事業企画課) 令和6年能登半島地震における港湾の対応について
 - ◇藤村秋人(五洋建設) 深層混合処理工法(JACKSMAN)における貫入吐出について
 - ◇近藤新大(東亜建設工業) 舗装コンクリートの冬季施工について
 - ◆日本埋没埋没協会北

陸支部長賞(奨励賞)

- ◇瀬田充生(あおみ建設) 浚渫施工管理について
- ◇山宮斗真 両津港(湊地区)岸壁改良事業中における能登半島地震への効果
- ◇北島英介(敦賀港湾事務所) 敦賀港の荷役

陸支部長賞(奨励賞)

- ◇山宮斗真 両津港(湊地区)岸壁改良事業中における能登半島地震への効果
- ◇北島英介(敦賀港湾事務所) 敦賀港の荷役

陸支部長賞(奨励賞)

- ◇山宮斗真 両津港(湊地区)岸壁改良事業中における能登半島地震への効果
- ◇北島英介(敦賀港湾事務所) 敦賀港の荷役

新潟支局よりお知らせ

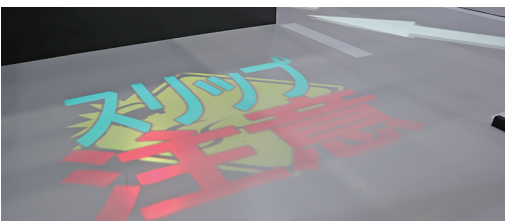
新聞に使用した記事(入札情報除く)をホームページやブログなどに利用される方は「新潟建設新聞 提供」と入れていただければ自由に使用していただいております。ご使用の際の連絡はメールで。

niigata@ns.nikoukei.co.jp

高視認性プロジェクター

フェアで紹介

フェアで紹介



高視認性プロジェクター(右)で投影した矢印表示

NEEIS登録の小型の開発など、車載計器のバックホウ用後付2Dマシニングマシン「H01 free(ホルフリー)」市は9月26・27の両日、に初出展し、開発中の「高視認性LEDプロジェクター」と「光源分離型小型レーザープロジェクター」を紹介した。路面や道路の壁、車のリアウィンドウなどに鮮明な文字ア

「光源分離型小型レーザープロジェクター」を紹介した。路面や道路の壁、車のリアウィンドウなどに鮮明な文字ア

「光源分離型小型レーザープロジェクター」を紹介した。路面や道路の壁、車のリアウィンドウなどに鮮明な文字ア

「光源分離型小型レーザープロジェクター」を紹介した。路面や道路の壁、車のリアウィンドウなどに鮮明な文字ア

「光源分離型小型レーザープロジェクター」を紹介した。路面や道路の壁、車のリアウィンドウなどに鮮明な文字ア

「光源分離型小型レーザープロジェクター」を紹介した。路面や道路の壁、車のリアウィンドウなどに鮮明な文字ア

「光源分離型小型レーザープロジェクター」を紹介した。路面や道路の壁、車のリアウィンドウなどに鮮明な文字ア

「光源分離型小型レーザープロジェクター」を紹介した。路面や道路の壁、車のリアウィンドウなどに鮮明な文字ア